

体験講座「手作りみそづくり」
回11月1日(土) 午後1時30分～3時
場資料館学習室
厨中学生以上の方
肉大豆・麴・塩を使ったみそ作り
特エプロン、三角巾
定20人(申込順)
費1000円
回10月18日から電話予約のうえ、参加費を資料館(☎997・6666)へ



ペン習字教室(書心会)
回毎週月曜日 午前10時～正午 場
やしお生涯学習館ほか 内ペン習字
の基本から学ぶ※見学自由 場ペン
(カートリッジ式)、ノート 費月
会費2500円 場篠田☎996・8346

「ロングステイ」説明会
同会では、国内・海外で定年後、
長期滞在希望の方へ、情報を提供し
ています。お気軽にご参加ください。
回10月23日(木) 午後1時～5時 場
越谷コミュニティセンター第1会議
室(新越谷駅下車徒歩3分) 費無
料 場NPO法人ロングステイクラ
ブ・倉林☎976・0265

ファミリー社交ダンス会員募集
初めての方も歓迎です。ベテラン
講師から解りやすく学べます。
回毎週土曜日 午後7時～9時 場
八幡公民館別館ほか 費月会費30
00円 場野崎☎996・8556

第27回生涯学習ダンスパーティー
回11月9日(日) 正午～午後4時 場
文化スポーツセンター 内模範演技
(JBD F東部総局・プロラテンA
級)、フリーダンスタイム 費前売
り12000円、当日12500円

不用品 あっせんコーナー

ゆずります

- 子ども用自転車 (22インチ・1000円)
- ベビーダンス (2000円)
- サイドボード (2000円)

ゆずってください

- 電話機
「NTTファウダー ホームテレホン
HD-106型Mタイプ」(5000円)
- 卓球台 (有償相談)

※問題が生じた時は、当事者間で解決していただき、市は責任を負いかねます。

場場商工振興課☎☎336

行ってみたいな となりまち

吉川市

吉川市民文化祭
回11月1日(土)・2日(日) 午前9時30分～午後5時(2日は午後3時50分まで)
場吉川市中央公民館(吉川駅北口から徒歩約14分、または飯島興業バスで「中央公民館入口」下車)
内芸能音楽の部(舞踊、合唱、カラオケ、ダンス、和太鼓ほか)、展示の部(絵画、写真、書、俳句、生花)

越谷市

第34回越谷市民まつり
回10月19日(日)、午前9時～午後4時
場越谷市役所周辺(東武伊勢崎線越谷駅下車徒歩7分) *当日は会場周辺の交通規制を行います
内交通安全バレード、フリーマーケット、各種模擬店ほか。なお、18日(土)、午後4時から市役所正面玄関前特設ステージで前夜祭を行います
場越谷市民まつり実行委員会(産業支援課内) ☎967・4680

草加市

草加市制50周年記念草加ふささら祭り
回11月1日(土)午後1時～5時、11月2日(日)午前10時～午後8時、11月3日(祝)午前10時～午後5時
場草加市文化会館、綾瀬川左岸広場ほか
内宿場まつり、草加市民まつり、草加商工会議所まつり、草加さわやかさんコンテスト、文化の広場
場草加ふささら祭り運営委員会(みんなであちづくり課内) ☎922・0151

三郷市

三郷市民文化祭
回11月2日(日)・3日(祝)
場三郷市文化会館(JR武蔵野線三郷駅徒歩13分) ほか

松伏町

ふれあい松伏フェスティバル2008
回10月19日(日) 午前10時～午後3時30分
場松伏記念公園
内炎神戦隊ゴーオンジャーショー、鼓笛隊、ダンス、フリーマーケット、模擬店・バザー、物産コーナーなど(予定)
場松伏町観光協会事務局(松伏町環境経済課内) ☎991・1854

文芸欄

吳美代選

■広聴広報課☎☎423

詩

バス停で 大瀬 中 眞理

バス停の傍まで来て
ふと足が止まった
あたりは夕闇に包まれている
人びとの列の中に
あなたの背が見える

俳句

大曽根 横山 英道
桃狩りや甲斐路を巡るバスの旅
八潮七 小倉 孝義
能面に翁の笑みや秋日日和
中央一 斎藤 富吉
新涼に織部ごのみの碗が冴え
八 條 杉村 知香
秋茄子一期一会の如く挽ぐ
大曽根 小倉 義孝
海の青したたる秋刀魚焼きにけり
木曽根 古根 昌明
秋祭り孫のお面が笑いかけ
八潮七 石井 忠枝
名月や静かにながめ夢描く
伊 草 井上 進寿
鈴虫のころがる音色闇の中
大曽根 寺井 時子
虫の音にこころ癒され床に着く

短歌

八潮五 林 悦子
筑波嶺の峰より高しひつじ雲
伊草団地 高橋 桂輔
さかあがり君の掌金メダル
大曽根 根岸佐代子
秩父路の山寺に咲く萩の花
緑町三 岩田 苑江
また一つ葉の増えし敬老日
大曽根 藤郷千代子
露草のはかなき恋は露と消え
南後谷 杉村 セツ
往く夏を惜しみつつ鳴く鈴虫の
哀愁帯びし音色切なく
中央三 輪島 武
足速に秋の訪れ畦道に
稲穂みのりてトンボ飛び交う
八潮七 狩野 敏
子を離れ故郷に帰りし迎え盆
今は寂しく迎え火を焚き
木曽根 高谷 多門
百日紅花の重さに耐え揺れて
風は小さく秋を連れて来
八 條 種村 幸子
一年の命を燃やし身をそらし
激つ瀬およぎ堰のぼる鮎

八潮七 佐藤 千和
この夏に蓄めし力を彼岸花
一気にかきて秋を告げしか
南川崎 小野塚喜代子
つつがなき日々を送りて有難し
救急車の音今日も聞ゆる
南川崎 松谷 永子
朝夕はコオロギ鳴きて秋深し
木々の枝よりツクツクホウシ
中央一 猪瀬 利助
暦では立秋過ぎと言わるるも
まだまだ今日も猛暑となりぬ
伊 草 斉藤 富子
長き日の母の老後を介護せし
悔なき人生熟年夫婦
大曽根 小倉 清子
いつの日も寂しさまぎらす亡き夫も
思い出尽きぬ夢の中まで
大曽根 白方美代子
春迎え傘寿になりし姉妹
語り合うなり波乱万丈
中央一 鈴木 宏子
三人でゴム風船のつき競べ
孫は水着でビーチ・バレーと

